

2006年  
2月号

e-mail : t\_koyama@  
yc4.so-net.ne.jp

# ひらつか・9条の会 ニュース

事務局長  
鈴木康之

TEL0463-58-7587  
FAX0463-58-7587

## 緊急！ 国民投票法案 衆院憲法特理事会 民主が賛同

自民党は、二月二十三日の衆院憲法調査特別委員会議事会で改憲のための国民投票法案の論点を同理事会・懇談会で協議することを提案し、民主党も大筋で了承しました。

これに対し、民主党の枝野幸男氏は「大筋、理事会・理事懇談会の場でやることに賛成。いつからやるかという時期、タイミングの問題だ」と表明。中山太郎委員長は「予算審議のめどをみて協議してほしい」と促しました。

国会では法案提出に向けて動きが活発になっています。九条の会は法案提出をやめさせる行動を起こさなといけないと考えています。とりあえず、「国民投票法案」の学習を行い、理解を深めたいと思います。

### 「国民投票法案」学習会三・二十五(土)

日程：午後一時

場所：勤労会館一階会議室

講師：吉田貞夫(九条の会事務局)

## 自民党「新憲法草案」を 斬る！ その本質は

力活動・緊急  
事態の公の秩  
序維持を盛り  
込み、海外派

一月二十八日、会主催の学習会  
自民党の新憲法草案の学習会を催し  
ました。講師は弁護士岡村共栄氏  
でした。学習会の内容の要旨を掲載  
しました。

### 平和主義の否定

昨年十月二十八日に自民党が出した新憲法草案には、三つの特徴がある。第一は、平和主義の否定である。前文から平和史観を削除した。

日本国憲法の前文には、「政府の行為によつて再び戦争の惨禍が起こることのないようにすることを決意し、この憲法を確定する」と明確に侵略戦争の政府における責任を明らかにし、平和的生存権を保障した。しかし、自民党草案では、これらの前文をすべて削除し、九条二項を全面削除し、自衛軍の保持と国際的協

兵と戒厳令につながる治安活動を盛り込んだ。まさに憲法の平和主義の破壊である。

### 基本的人権を戦前の状態に

第二は、基本的人権を戦前の法律の範囲内での保障に逆戻りさせるものである。草案は十二条で「公共の福祉」を削除し、これを「公益及び公の秩序」と変えた。これまでの公共の福祉というのは、人権相互の衝突を調整する原理で、他人の人権を侵さなければなんでもできると解釈されていた。しかし、公益及び公の秩序により人権を制限できることにした。公益の内容は、時の政府や国会で適当に内容を決定できる。アメリカのイラク戦争を支持する決議をすれば、それが公益になり、それに反対することは企の秩序を乱すこと

になる。戦争する国家は、人権を認めないのである。人権制限は、九条二項の削除と対になった条項なのである。

## 立憲主義の否定

第三は、立憲主義の否定である。

憲法というのは、権力を制約するためにある。しかし、自民党憲法草案は、戦争の歯止め自体もなにも盛り込んでいない。アメリカの憲法でさえ、戦争宣言を行うのは、連邦議会の権限である。自民党草案では、「法律の定めるところにより、国会の承認その他の統制に服する」とあるのみで、法律でどうにでもなるものである。また、憲法は、人民の意志を最高とするために、安易に時の権力によって帰られないよう改正手続きは、国会の両院の三分の二の賛成で発議するようになっていて、これを過半数で改正発議ができるようにすることも、立憲主義を後退させるものである。

## 国民投票法案を提出させないたたかいを

自公民は、昨年暮れに今度の国会で国民投票法案を成立させるとして、その準備を進めている。法案について三党の合意案はできていないが、改正案について一括で国民に賛否を問うのか、個別の条項ごとに問うのか。また、それをめぐる運動がどこまで自由にできるのか、国民の過半数の承認とは、有効投票の過半数か、有権者の過半数かなど重大な問題を含んでいる。この国民投票法案を提出させないたたかいが重要である。

### ★九条の会定例会

日程：四月一日（土）午前十時

場所：中央公民館三階会議室

ひらつか・九条の会では一周年行事に実行委員会形式で取り組みようとしています。実行委員を募集しています。

## 交流欄

### ○映画人九条の会／学習会

日時：三月八日（水）十八時四十分

場所：文京シビックセンター4F・シルバーホール（東京都文京区春日

1-16-21 電話 03-3812-7111）

講師：山田和夫（映画評論家・映画

人九条の会呼びかけ人）

内容：憲法と映画——映画が自由で

なかったとき——

参加費：700円

主催：映画人九条の会

### ○憲法九条の会・はだの会

日時：五月十四日

講師：小森陽一氏

### ○九条かながわの会

日時：五月二十日

場所：横浜文化体育館

### ○九条の会全国交流会

日時：六月十日

場所：東京・日本青年会館

内容：全体交流会と分散会。各地

・各分野の九条の会が活動報告

### ○「憲法カイセイってどうよ？」第三回

講演「戦地で考えた日本国憲法」

講師：中村哲さん（医師・ペシヤワール会

現地代表）

三月五日（日）十三時三十分～

藤沢市民会館第一展示ホール

参加費：大人500円 学生300円

主催：「憲法カイセイってどうよ？」実行

委員会 <http://kenpo.gozaru.jp/>

共催：「いのちの講座」実行委員会

連絡先：0466-25-1754

### ○伊藤真（伊藤塾塾長）講演会

日時：四月二十三日（日）十八時四十五

場所：藤沢市民会館小ホール

主催：「伊藤真さんの話を聞く会」

協力：「憲法カイセイってどうよ？」実

行委員会